

延べ500名の参加者で大盛況

「親子で楽しい街の学校」

とさぼりサマーセミナー2008

7月27日(日)「とさぼりサマーセミナー2008」が大阪YMCA会館で開かれましした。今回の催しは昨年11月のとさぼりカーニバルと同時に開催された創立125周年事業の地域交流プログラム「YMCAひろば」を引き継ぎ、発展する形で土佐堀YMCAの主催朝日新聞厚生文化事業団の後援で開催されました。テーマは「地域交流と子



ども。コンセプトは「親子で楽しい街の学校」。夏休みの1日を使って、ちよつとした特技や専門分野をを持った一般市民が「先生」になって、子どもたちや大人に楽しい学びのプログラムを提供するといった趣向です。

開校は朝10時半。「わらびもち」や空き缶での「アイスクリーム」作り、「南京玉すだれ」の大道芸、「ぼんぼん蒸気船作り」、「護身術」、「カブトムシを育てよう」など合計17もの楽しい講座に親子連れを中心に延べ500名を超える参加者があり、大盛況のうち

国際リレーエッセイ①



～イギリス・ロンドンより～
たなか あつし
田中 淳さん

ポランテアが支える「日本の運動会」

7月、私が勤務する「補習授業校」では、毎年恒例の「運動会」が開催されました。毎週土曜日の午前中、しかも年間40回しかない本校で、日本と同じような「運動会」を開くことはとても困難なことです。それでも「保護者ボランティア」の存在によって、計画・準備・運営、そ

して後かたづけまで、とても限られた条件の中で400名の子どもたちを満足させる、「安全で楽しい」運動会を実現させています。その原動力は「海外に暮らす子どもたちに日本の運動会を経験させたい」という熱意が全てです。『補習授業校』で

は、その設立の経緯からよく「保護者立」という言葉が使われます。その精神は、40年以上経った今でも脈々と受け継がれています。私はこの学校に携わって、運動会に限らず、校内の安全管理や図書室の運営など、さまざまな大人が子どもを取り巻いて支えている姿に、「教育の原点」を感じさせ

られています。「補習授業校」とは？
現地校、国際学校（インターナショナルスクール）等に通学している日本人の子どもに対し、土曜日や放課後等を利用して国内の小学校又は中学校の一部の教科について日本語で授業を行う教育施設である。現在、世界約50カ国に、約200校ある。
《文部科学省HPより》



◆筆者紹介◆
田中 淳さん
元大阪YMCA常議員。
公立学校教諭。2007年4月より文部科学省在外教育施設派遣教員としてイギリスのロンドン補習授業校に赴任中。

「シーマンシップを養うため」の募金から

開設40周年を祝い

30艇のニューカヤック贈呈！

YMCA阿南国際海洋センター



点としてその存在価値の高さを知りぬく多くの関係者の方々が中心となって、プログラムを通してシーマンシップを養成し、より海洋プログラムの充実を図るための募金活動を通して実施しています。

6月22日(日)にYMCA阿南国際海洋センターで、ワイズメンズクラブ国際協会阪和部・中西部の方々、阿南リーダーOBで構成されている阿南クラブの方々から、上記募金によって寄贈された30艇のカヤックの贈呈式が執り行われました。カヤックは、自

分自身が船長になれる舟で、子どもから大人まで楽しめる乗り物です。寄贈いただいた30艇の真新しいカヤックが、新しい船長を乗せ大海原を自由自在に動き回ることでしょう。

贈呈式の締めくくりは『船乗りの夢』の大合唱でした。現役大阪YMCAポランテアリーダー150名を交えて、阿南の海に大きな歌声が響き渡り、これから先も多くの青少年を育むYMCA阿南国際海洋センターの40周年を祝うことができました。贈呈式にご出席いただいたワイズメンズクラブ国際協会阪和部・中西部の皆様や阿南クラブの皆様、また「青少年の教育の場を守り、シーマンシップを養うため」の募金へご協力いただき、海洋プログラムを通して青少年を育み続ける阿南国際海洋センターを応援してください。皆様にご感謝いたします。
(菅田 齊・阿南国際海洋センタースタッフ)

募金活動は「YMCA阿南国際海洋センターを支える会」(任意団体)が中心となって、財団法人大阪YMCA阿南国際海洋センターに事務局を設置して展開しております。

募金目標額 10,000,000円

募金は、10,000円を1口としてお願いいたします(何口でも結構です)。最寄りの郵便局にて下記口座までお振り込みください。

口座番号 00960-1-330289
加入者名 「財団法人 大阪キリスト教青年会 阿南国際海洋センター」

*必ず住所、氏名、電話番号をご記入願います。
*申し訳ございませんが、振込手数料をご負担いただきますようお願いいたします。

ご寄付

以下の方々よりご寄付を頂戴いたしました。感謝をもってご報告させていただきます。

- ・常議員の佐古至弘様より大阪YMCAに対し、5万円ご寄付いただきました。
- ・元監事の堀江牧夫様のご遺族より、青少年育成基金として10万円、阿南40周年記念「青少年の教育の場を守り、シーマンシップを養うため」の募金として5万円ご寄付いただきました。また、ご長男の真一様より、阿南40周年記念募金へ5万円ご寄付いただきました。